

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	事務事業名 道道上登別室蘭線中央通り改良受託事業
-------------------	---------------------------------

区分	番号	名 称
章	4	調和の中でふるさとを演出するまち
節	3	道路交通網の整ったまちをつくる
施策	1	総合的な交通網の整備
小分類	1	道路網の整備・適正な維持管理
主要な施策	1	幹線道路網の計画見直し
事務事業番号	002	事務事業コード 43111002 事業開始年度 平成 2 2 年度 事業終了年度 平成 2 5 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	道道上登別室蘭線中央通改良委託事業
------	------	------------	-------------------

部 名	都市整備部	グループ名	管理 G
-----	-------	-------	------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #fff9c4; margin: 0;">(事務事業の実施目的を具体的に記載してください)</p> 北海道からの受託事業であることから、円滑に道路整備が実施できるよう、用地折衝等の事務を行うことを目的とする。
手段 (事業の内容・活動)	<p style="background-color: #fff9c4; margin: 0;">(目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください)</p> 当該道路は、幹線道路であるが幅員が狭く、また、近年大型商業施設や宅地開発により交通量が増大し、交通安全上危険なことから、拡幅改良工事を行い交通安全の確保、交通渋滞の緩和を図るため、北海道からの受託を受け用地買収、物件移転補償を行う。 道道上登別室蘭線中央通事業延長 L = 9 0 0 m (登別青嶺高校前～登別室蘭インターチェンジ)
成果	<p style="background-color: #fff9c4; margin: 0;">(事務事業の実施成果を具体的に記載してください)</p> 交通安全が確保され、混雑時にも交通渋滞が生じないような状態にしたい。
根拠法令等	<p style="background-color: #fff9c4; margin: 0;">(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください)</p> 都市計画法

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	事業実施距離数	k m	目標値	950	900			
			実績値	950	/	/	/	/
			目標値					
			実績値		/	/	/	/

事業費の推移

区 分		単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金 名称	千円						0
	道支出金 名称	千円	229,373	231,205	245,200			245,200
	地方債 名称	千円						0
	その他 名称	千円						0
	一般財源 名称	千円		30,098	16,000			16,000
合 計			229,373	261,303	261,200	0	0	261,200
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費		職 員	千円	0	0			
		嘱 託 員	千円	0	0			
		臨時職員	千円	0	0			
		合 計		0	0			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？
道道の改良に伴う用地取得業務であり、市が主体となり事業を実施することは妥当であると考えます。			
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？
道路が改良されることにより、交通安全の確保や交通渋滞の緩和が図られることから交通の利便性や安全性が向上すると思われる。			
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？向上させることができない理由は何ですか？
道からの受託事業であり、市独自での成果の向上は難しいと考える。			
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？削減できない理由は何ですか？
受託事業であることから、コストの削減は難しいと考える。			

担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	道道の改良に伴う受託事業であり、交通安全の確保や交通渋滞の緩和が図られることは、市としても交通網の整備上重要な事であり、事業を維持すべきものとする。
-----------	----------------------	--

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力で推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）